

コーヒーバッグがくっついてます 「コーヒーバッグと熱のお話」

カップとお湯さえあれば気軽にコーヒーが飲めるコーヒーバッグは便利なものですが、「コーヒーバッグが個包装の袋にくっついて取り出せない…」と、個包装フィルムの内側が熱で溶けてくっついてしまうことがあります。

今回は、コーヒーバッグの取り扱いの注意点についてお知らせします。



コーヒーバッグの個包装は、樹脂フィルムでできています。このため、トースターやコンロ、オーブンなどの熱源がそばにあると熱の影響によって個包装フィルムが溶けて、中でコーヒーバッグとくっついてしまうことがあります。



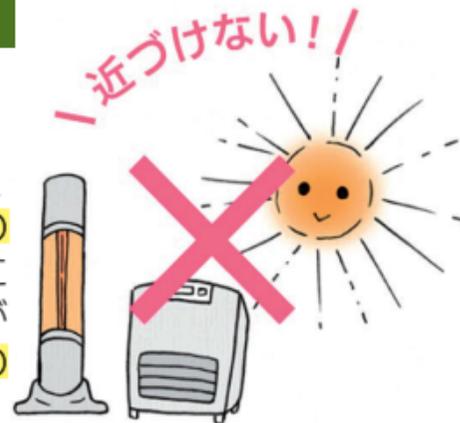
東海コープ
ホームページに
「おいしくって、
安全なおはなし」の
バックナンバーが
あります。



ポイント

暖房器具にも注意!

コンロなどの調理器具のほかにも、意外な熱源に「暖房器具」があります。50杯分などの箱入りの商品を遠赤外線ヒーターの前に置いておくと、箱の表面はそれほど熱くなっていなくても中はフィルムが溶けるほどの高温になることがあります。これは伝わった熱が、外に逃げにくく、中にたまっていくためです。また、コーヒーが保存中に熱くなると、香りや味が落ちてしまう原因ともなります。日光があたっても熱くなりますので、熱源の近くや直射日光を避け、涼しい場所で保存してください。



コーヒーをおいしくいれるコツ

●湯量は正確に!

商品ごとにお湯の適量が違いますので必ず確かめてください。カップにあらかじめはかった水などを入れて適量を確認しておくとう便利です。

●沸かしたての熱湯は苦手です!

お湯が沸騰したら火を止め、表面のボコボコした泡がなくなってから、コーヒーに注いでください。

●蒸らしましょう!

お湯を注ぐ時は、最初に少量のお湯を粉全体に乗せるように均一に含ませ、しばらくそのままにして蒸らしてください。

2023年
1月3週
(3号)

東海コープからの

おいしくって、
安全なおはなし

